

生活と地域に新しい可能性を生み出す協同労働・「よい仕事」 “新しい公共”を担い、仕事をおこし、地域社会の新たな創造へ 全国よい仕事研究交流集会2010

10/16
(土)

1日目 13:00~18:00 日本教育会館一ツ橋ホール

第1部 記念講演

『夕張地域医療再生—希望のまちづくりへ』 —“公”の力が地域をつくる—



講師：村上 智彦氏（夕張希望の杜理事長・医師）

1961年北海道生まれ。医療法人財団夕張希望の杜理事長。
北海道瀬棚町の診療所勤務時に、肺炎球菌ワクチンの公費助成を日本で初めて実現する等
予防医療に取り組み、老人医療費を大幅に削減。

財政破綻のまち夕張に飛び込み、予防と在宅医療を重視し、新たな地域医療の
再生に取り組む。壁として立ちはだかる行政との闘い—。

“元気なうちは働き、地域に愛着をもって暮らし、安心して死んでいけるまちづ
くり”を目指す。そのひたむきな努力が今、住民の意識を大きく変えつつある。

第2部 パネルディスカッション

『大変な時代に今こそ“よい仕事”の発見、創造を!』 働く私も変わる、利用者・市民も地域も変わり発展する—

◆協同労働の現場からの実践報告

- ・子ども、若者・障がい者、高齢者支援の現場から—今、地域でどんな現実が生まれているのか
- ・失業者・当事者には力がある!—生活と地域の困難と向き合う仕事おこし、地域づくりへの挑戦
- ・“公共”とは何か、誰のためのものか—指定管理者制度のあり方を問う

コメンテーター 宮崎 隆志氏（北海道大学教育学部教授）

10/17
(日)

2日目 9:15~16:00 日本教育会館

午前の部 9:15-12:00 協同労働の“よい仕事”実践検討会

—仕事をおこし、地域をつくり、人を育てる—

全国各地からの50本のレポートをもとに、18の分散会に分かれて実践を深めます。

午後の部 13:30-16:00 全体会—総括セッション

完全就労社会の実現を目指して—“新しい公共”を創る協同労働の可能性

・リレートーク ・感想&集会のまとめ

開催趣旨

ひきこもりの若者が70万人、若者の失業率が10%を超える日本社会。こんなことがあっていいはずがない。

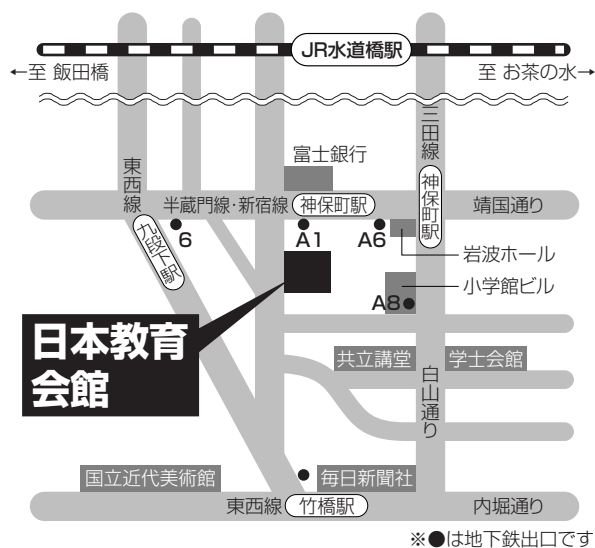
社会の矛盾と困難が深まるほど、人々の間に人とつながり、主体者として生きること、働くことへの渴望が広がっている。

“協同”とは、「心を合わせ、力を合わせ、助け合って仕事をする事(広辞苑)」。この人間の本質に根ざした“協同”の働き方で、仕事をおこし、絆のある地域をつくり、人を育て“新しい公共”を私たちの手で発展させたい。そして、こうした市民の協同の営みを真の公共と認め、それを制度として支え、保障する政府・自治体への変革を求めよう。

失業・貧困・社会的孤立を越えて、働く意思のある全ての人が地域、社会とつながり、誇りを持って働ける完全就労社会を創り出そう。

大変な時代に、今こそ“よい仕事”の発見、創造を!
よい仕事集会への皆さんの参加を心から呼びかけます。

会場地図



●日本教育会館 一ツ橋ホール

〒101-0003
東京都千代田区一ツ橋2-6-2日本教育会館内
TEL:03-3262-7661

<交通>

地下鉄東西線 九段下駅(出口6)
地下鉄三田線 神保町駅(出口A6/A8)下車徒歩5分
地下鉄新宿線 神保町駅(出口A1)下車徒歩2分

※●は地下鉄出口です

参加申込

参加費用(一般) 1,000円

※両日、片方の日のみ参加のいずれにしても同金額となります。

下記の表に必要事項をご記入の上、全国よい仕事研究交流集会実行委員会事務局宛に送付してください。

参加申込書 FAX:03-6907-8031 全国よい仕事研究交流集会実行委員会 行

フリガナ		男・女	ご所属 企業名 団体名 学校名 他	
お名前				
ご住所	〒	TEL :	—	—
		FAX:	—	—
		E-mail	@	
参加日程	ご希望の日程に○をつけてください。	16日のみ	17日のみ	両日参加

全国よい仕事研究交流集会への申し込み、問い合わせ先

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会(城戸、齊藤)

TEL/FAX:03-6907-8030/03-6907-8031 E-mail:rngukism@roukyou.gr.jp